

第五十九回
帝國議會
貴族院

産業組合中央金庫法中改正法律案特別委員會議事速記録第一號

付託議案

産業組合中央金庫法中改正法律案

農會法中改正法律案

耕地整理法中改正法律案

委員氏名

委員長

伯爵堀田 正恒君

副委員長

男爵園田 武彦君

侯爵松平 康昌君

子爵片桐 貞央君

藤山 雷太君

伊澤平左衛門君

坂田 貞君

齋藤 善八君

長尾元太郎君

昭和六年三月二十七日(金曜日)午前十時
八分開會

○委員長(伯爵堀田正恒君)

是カラ委員會

ヲ開會イタシマス、如何デセウカ、此法案

ハ衆議院提出デアリマスガ、政府ノ御所見

ヲ先ヅ聽カラレタラ如何デアリマセウ

カ……ソレデハ政府委員ノ所見ヲ伺ヒタイ

○政府委員(小平權一君) 御答イタシマス

ガ、此法案ニ付テ、今朝法制局ヲ審議シテ

居ル次第デゴザイマスガ、併シ此法案ガ兩

院ヲ通過スレバ政府トシテハ同意スル意向

ノヤウデゴザイマス、是ハ大臣カラ御答願

タ方ガ宜カラウト思ヒマスガ、左様ナ大臣

ノ御考ヘノヤウデアリマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 内容ヲチョ

ト……ドウ云フノデスカ

○政府委員(小平權一君) 御答イタシマス

ガ、衆議院ニ提案ニナリマシテ通過シタ此

中央金庫法中改正法案ノ内容ヲ申上ゲマス

ルト云フト、産業組合中央金庫ノ從來ノ業

務ハ、中央金庫法ノ第十三條ニ規定シテア

リマスル通り、原則トシテ無擔保ノ短期貸

付ニナッテ居ル譯デアリマス、第十三條ノ第

一號ニ中央金庫ノ業務トシテ其所屬ノ産業

組合ト其所屬ノ聯合會ニ對シテ無擔保ニ五

箇年以内ノ定期償還ノ貸付ヲスルコトガ出

來ルト云フコトガ主タル業務ニナッテ居リ

マス、ソレデ尙ホ此十三條ノ第二號ニ於キ

マシテ其所屬ノ聯合會、産業組合ニ對シテ

手形ノ割引ト當座預金ノ貸越ガ出來ルト云

フコトノ業務ヲ第二號デ認メテ居リマス、

第三號ニ於テハ所屬産業組合聯合會又ハ産

業組合ノ爲ニ爲替業務ヲ爲スコトガ出來ル

ト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラシテ

第四號ノ業務トシテ貯金ヲ預ルコトガ出來

ル、是ハ金融機關トシテ當然ノ業務デアリ

マスガ、其外所屬産業組合、所屬産業組合

聯合會、公共團體、公益法人ニ對シテモ預

リ金ガ出來ル、此四ツノ業務ヲ從來産業組

合中央金庫法デ認メテ居ルノデゴザイマス

ガ、産業組合ニ對シテ五箇年以内ノ定期償

還貸付ダケデハ産業組合ノ金融ガ、産業組

合ニ對スル金融ノ全部ヲ行フコトガ出來マ

セスト云フコトハ、從來屢々當業者ノ方デモ

不便デアルト云フコトハ言ハレテ居リマシ

タ、ソレデ中央金庫ニ加入シテ居ル聯合會

デアリマスツカ、産業組合ハ既ニ年限ニ拘

ハラズ長イ資金ヲ貸スコトガゴザイマス、

ソレカラシテ又年賦償還デ資金ヲ融通スル

コトモアリマス、從來中央金庫ニ加入シテ

居ルモノハ、長イ期限ノ年賦償還ノ資金モ

扱ヒ得ルヤウニナッテ居リマスニ拘ハラズ、

中央金庫ダケガ五年以内ノ定期償還貸付ト

云フコトニ貸付ノ方ガ限ラレテ居ル關係

上、中央金庫ノ業務ガ徹底セザル點ガ相當

アッタ次第デゴザイマス、從テ此産業組合ノ

指導獎勵機關タル中央會等ニ於キマシテモ、

年々中央金庫ニ長期ノ貸付ガ出來ルヤウニ

法制ヲ改善シテ貰ヒタイト云フ希望ガ度

出タヤウナ次第デゴザイマス、之ニ對シテ

今度衆議院ヲ通過ニナリマシタ改正案ハ其

點ヲ主トシテ改正スル趣旨デアルヤウニ伺

ハレルノデアリマシテ、其改正案ノ第一點

ノ點ハ、今マデ五箇年以内ノ定期償還貸付

デアッタト云フノヲ、詰リ五箇年以内ノ定期

償還貸付ノ外ニ、更ニ所屬聯合會、所屬産

業組合ニ對シテ擔保ヲ徴セズシテ三十年以

内ノ年賦償還貸付モ出來ルト云フ規定ヲ加

ヘルト云フコトガ重要ナル改正ノ點デアル

ヤウニ伺ハレマスノデアリマス、併シ但書

ガ加ヘテアリマシテ、三十年以内ノ長期年

賦償還ノ貸付ヲ致シマス場合ニ於テハ、動

モスルト資金ノ固定ニ陥ル虞ガアル、中央

金庫トシテハ相當預金モ預カリマスシ、預

金ハ短期資金デアアル關係上、固定シテハナ

ラスト云フ點モ、中央金庫トシテハ餘程考

ヘナケレバナラヌ點デゴザイマス、斯ウ云

フ點モ考ヘテ此但書ガ加ヘラレテアルヤウ

ニ解釋出來ルノデアリマス、即チ但書ニ於

ハテ三十年以内ノ年賦償還貸付ヲ爲ス金額

ハ、拂込出資金及ビ産業債券發行額ノ二分

ノ一ヲ越ヘテハナラヌ、其二分ノ一ノ限度

内デ三十年以内ノ年賦償還ノ貸付ノ資金ヲ運用スルト云フ制限ガ加ヘラレテアルヤウデアリマス、此制限ヲ中央金庫ノ機能カラ申シマスレバ主ナ制限デアルヤウニ伺ハレルノデアリマス、ソレカラ更ニ此産業中央金庫ニ於キマシテハ現在ハ業務ガ非常ニ範圍ガ狭ウゴザイマシテ、最前申上ゲマシタ四ツノ業務ト、ソレカラシテ例外トシテ其四ツノ業務ニ對シテ貸付ノ方、及ビ手形割引ノ方ニハ必要アル場合ニハ擔保ヲ取ツテ五箇年以内ノ償還貸付ヲシテ居リマス、所謂擔保ヲ取ツテ手形ノ割引ヲシテモ宜イト云フコトニナツテ居リマス、其例外ノ點モ、矢張り今度ノ長期年賦償還ノ貸付ノ點ニ付テモ、衆議院ノ案ニハ認メテアルヤウデアリマス、即チ衆議院デ提案サレマシタ改正法案ノ末項ノ第十四條中「第一號及第二號」ヲ「第一號乃至第三號」ニ改ムト云フ改正ハ、三十年ノ年賦償還ヲ無擔保デスルノデアリマスルケレドモ、併シ必要ガアツテ特ニ已ムヲ得ザル場合ニハ擔保ヲ取ツテ三十年以内ノ年賦償還ノ貸付ヲシテ宜イト云フコトニナルヤウニ改正案ノ末項ニ、第十四條中「第一號及第二號」ヲ「第一號乃至第三號」ニ改ムト云フ改正ガ掲ゲテアルヤウデアリマス、ソレカラ尙ホ中央金庫ニハ從來有價證券ノ

保護預リトカ有價證券ノ委託賣買ト云フコトハ、全ク出來ナイヤウニナツテ居リマス、併シ所屬組合カラ此有價證券ヲ預ツテ呉レト云フ希望ガアリマスシ、ソレカラシテ買テ貰ヒタイト云フ希望モアル關係カラ、改正案ノデハ業務ノ第六號トシテ、所屬聯合會、所屬産業組合ノ爲ニ有價證券ノ保護預リガ出來ルト云フ點ト、ソレカラ七號ノ業務ハ、所屬聯合會所屬産業組合ノ爲ニ有價證券ノ委託賣買ガ出來ルト云フコトヲ加ヘラレタヤウニ解釋出來ルノデアリマス、ソレデ從來ノ中央金庫デハ有價證券ヲ預ツテ貰ヒタイト云フ希望ハ隨分アリマシテ、擔保ニ供スル場合ニ先ヅ中央金庫ニ有價證券ヲ預ケテ置クト云フヤウナ希望ガ相當アリマスヤウニ伺ツテ居リマス、ソレカラ、又地方デハ産業組合ガ此遊金ヲ運用スル場合ニ於テドウ云フ有價證券ヲ持ツノガ一番良イカト云フコトハナカ／＼田舎ノ産業組合デハ分ラナイ事情ガ相當ニアルヤウニ伺ツテ居リマス、ソレデ中央金庫ハ地方ノ聯合會、産業組合ノ爲ニ確實ナ有價證券ヲ買テ遊金ノ運用ヲ誤ラナイヤウニシテヤルト云フコトノ必要ナルコトハ、從來モ相當主張セラレテ居ッタヤウナ次第デアリマシテ、此點モ此改正案ハ取入レテ六號、七號ノ業務ヲ

認メタヤウニ伺ハレル次第デアリマス、以上改正案ヲ解釋シテ申上ゲタノデアリマス
○委員長(伯爵堀田正恒君) 如何デゴザイマセウカ、審議ノ便宜上、先ヅ産業組合中央金庫法中改正法律案ノミニ付テ御質疑ヲ願フタラドウカト思ヒマス
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○委員長(伯爵堀田正恒君) 同法案ニ付テ御質疑ヲ願ヒタイト思ヒマス
○子爵片桐貞央君 只今チヨット伺ヒマス所ニ依ルト、此法文ニ三十年トアリマスノハ、五年ト云フノ三十年ニ直シタヤウニ伺ツテ居リマスガ、此今度ノ改正案ニ付テ三十年トシタノハ、此五箇年ト云フノハ、大概外ノハ長期ノヤウニナツテ居ルガ、此法案ダケハ五年トナツテ居ルノデ、其均衡上三十年トシテモ差支ヘナイト思フト云フヤウナ御話デゴザイマスガ、是ハ外ニ何カゴザイマスノデスカ
○政府委員(小平權一君) 三十箇年ト云フ年限ニ對スル御質問ノヤウニ伺ヒマスガ、此中央倉庫トシテハ産業組合ニ對スル金融機關デアリマス關係上、農工銀行、勸業銀行等ノ、不動産ノミヲ主タル業務トスル不動産抵當銀行トハ稍、違フ業務ニナルノデゴザイマスヤウニ考ヘラレマスケレドモ、

此勸業銀行農工銀行ノ方ハ五十年デアリマスガ、中央倉庫トシテハ五十年迄モ認メル必要ハ無いデハナカラウカト云フ考ヘカラ、三十年ニ限定シタヤウニ解釋出來ルノデアリマス、ソレデ事務的ニ考ヘマシテモ、五年ノ定期償還貸付デアアルノデアリマスガ、ソレヲ三十箇年マデ延長スルコトニナリマスレバ、現在ノ産業組合金融トシテハ先ヅ十分デアルヤウニ考ヘラレルノデゴザイマス、左様御承知ヲ願ヒマス
○委員長(伯爵堀田正恒君) 大藏當局ガ見エテ居リマスカラ、産業組合中央金庫ハ大藏省ニ關係シテ居リマスカラ、大藏省ノ御意見ヲ伺ヒタイ
○政府委員(大久保偵次君) 只今ノ點ニ付テ御答ヘ申上ゲル趣旨デゴザイマセウカ、アノ三十年ノ點ニ付テ……
○委員長(伯爵堀田正恒君) ソレデナクテ大藏省トシテノ……
○子爵片桐貞央君 此法案ニ對シテ宜イカ惡イカト云フ考ヘヲ伺ヒタイ
○政府委員(大久保偵次君) 農林省ノ方ノ側カラノ御説明ノ時ニ私居リマセヌデゴザイマシタカラ、農林省ノ側デ盡サレタコトト思ヒマスルデゴザイマスルケレドモ、大體大藏省側ノ本案ニ對スル經過ヲ申上ゲテ

置キタイト思フノデゴザイマス、産業組合中央金庫が出来マス當時ニ現行法ノ如ク五箇年以内ノ定期償還ト云フコトニ決シテ居リマスガ、今更ニ提出サレマシタル案ハ其外ニ更ニ微細ノ點ニ付テハ農林省カラ御話居リマシテ、其點ニ付テハ農林省カラ御話ニナツタ點ヲ承ハリマシタ次第デアリマス、從前産業組合中央金庫が出来マス時ニハ産業組合其物ノ本質ニ鑑ミマシテ、其産業組合ハ元來中小業者ノ爲ニ無擔保ノ貸付ヲスルト云フノガ、大體本則ニナツテ居リマス、ソレ等ノ方ノ關係カラ見マシテ、産業組合中央金庫ハ是等ノ本問カラ關聯イタシマシテ、五箇年定期償還ノ貸付デ産業組合ニ對スル金融ヲ完フスルヤウニト云フ趣旨デ出来テ居リマス、現在ニ於キマシテハ産業組合中央金庫ノ五箇年以内ノ定期償還ノ外ニ長期ノモノハドウ云フ風ナモノヲヤツテ居ルカト申シマスレバ、是ハ勸業銀行、農工銀行及ビ北海道殖産銀行ニ於キマシテ長期ノ方ガ認メラレテ居ルヤウナ形ニナツテ居リマス、恐ラク此提案ノ趣旨ハ産業組合中央金庫ガ産業組合ノ中樞機關ト云ヒマスガ、中央機關ト云ヒマスガ、サウ云フ風ナ趣旨デ出来テ居ルンデアルカラ、獨リ五箇年以内ノ年賦償還ノミナラズ、長期ノ資

金モ供給シタラバ、宜イダラウト云フ意味カラノト現在ニ於ケル實際上ノ必要カラ出發イタシマシテ、此改正案ガ現ハレタコトト推察イタシマス、從來ノ經過ト致シマシテハ元來先程申ス通り中央金庫ハ産業組合ノ金融ヲ司ドルト云フ趣旨カラ大體五箇年以内ノ年賦償還デ短期ノ方モ付ケタ方ガ宜カラウトノ趣旨デアッタノデアリマス、ソレ等ノ關係ト長期ノモノハ勸業農工附託ト云フ途ガ開ケテ居リマスカラ、旁、先ヅ大體現行法デ宜イデアラウト云フヤウナ風ナ趣旨デアッタノデアリマス、併シナガラ中樞機關ニ活動ヲ求メルト云フ趣旨カラ及ビ現在ノ經濟上ノ實際カラ見マシテ、本案ノヤウナ希望ガ隨分長イ間望マレテ居ルト云フ次第モ承知イタシテ居リマスノデ、旁、我ミノ方ト致シマシテハ此問題ハ相當重要ナモノトシテ審議考究イタシタイト云フ積リデアリマス、尙ホ進ンデ大藏省ダケト致シマスレバ、金融制度調查會ト云フヤウナモノモアリマスカラ、ソレ等ノモノニモ掛けテ見タイ、更ニ是ハ農林省カラハ御話ニナリマシタカドウカ知リマセスガ、更ニ農林審議會ト云フモノデモ將來開カレルト云フヤウナコトデアリマスカラ、サウ云フ風ナモノデモ開カシタラ是亦モウ一ツ御審議ヲ願ヒ

タイ、能ク其結果ヲ俟テ最モ適當ナル案ヲ得タイト云フ趣旨デ居リマシタケレドモ、中央金庫ノ出来ルダケノ活動ヲ十分ニスルト云フ趣旨ト農工業助成ト云フヤウナ點カラシテ、斯ウ云フ風ナ法案ガ現ハレマシテ、此點ニ於テ左シタル他ニ御意見モナケレバ我ミドモハサウ云フ風ナ御趣意ノ下ニ於テハ別ニ異議ガナイ、斯ウ云フ風ナ立場デ居リマス、大體……

○長尾元太郎君 此三十箇年ニ變更ニ付テ只今御説明ニ依ルト今迄五箇年デアッタノヲ三十箇年ニ變更ニナルヤウナコトデスガ、是ハ俄カニ五箇年ガ三十箇年ニナルト云フノハ大變ナ年期ノヤウデアリマスガ、此三十箇年ト云フ長イ年限ト云フコトニ付テノ意義ヲモウ一度御説明ヲ願ヒタイト思フ、私ハ詳シクハ知リマセスケレドモ、農工銀行勸業銀行ノ不動產擔保ノ長期ノ年限ハ二十箇年ガ最モ長イカト思ヒマス、ソレヨリモウ十年長ク三十箇年ト云フヤウナコトニ改正セラレル趣旨デゴザイマスガ、其意義ト必要ヲ感ゼラレル政府ノ御考ヘヲ承ハリタイ

○政府委員(小平權一君) 御質問ニ御答ヘ致シマス、三十箇年ノ年限ハ法律上ト實際トハ多少違フカト思フノデアリマスガ、勸業銀行ノ方ハ法律上五十箇年ニナツテ居リマス、農工銀行モ五十箇年ニナツテ居ル、北海道殖産銀行モ五十箇年ト云フ期限ヲ法律上規定シテ居リマスガ、併シ中央金庫ノ方ハ、現在ノ金融狀態カラ考ヘマスレバ、年賦償還ノ産業組合ノ貸付トシテハ、三十年ヲ越スコトハアルマイ、斯ウ考ヘラレル次第デアリマス、實際運用ニ當リマシテハ、或ハ二十五箇年ニナル場合モゴザイマセウ、或ハ二十七箇年ノ場合モアリマスヤウニ考ヘラレマスノデアリマスケレドモ、法律ノ規定ト致シマシテハ矢張り最長ノ期限ヲ附與イタシテ置キマセスト云フト、實際或ハ二十五箇年ノ必要ノ場合モ若シアリマスレバ、法律ノ制限ガ短カイガ爲ニ年賦償還ノ貸付ガ出来ヌコトニナルト困ルヤウニ考ヘラレルノデゴザイマス、ソレデ現在産業組合關係デハ色ミノ長期ノ年賦ノ資金ガ必要デアル場合ガ起ルノデゴザイマスガ、現在ハ五箇年ノ定期償還貸付ダケニナツテ居リマシテ、年賦償還ノ資金ノ貸付ハ現在ハ中央金庫デハ全ク出来ナイノデゴザイマス、從テ現在五箇年デアルガ、ソレガ三十箇年ニナレバ非常ナ變化デアルト云フヤウナ御意見ノヤウニ伺ッタノデアリマスガ、ソコハ現在ハ五箇年ノ定期貸付ニナツテ居リ

マス關係上、今度ハ全然違フ年賦償還ノ貸付ヲ認ムルノデゴザイマスカラシテ、五箇年ガ三十箇年ニナルト云フコトノ比較ダケ考ヘレバ長イヤウデゴザイマスケレドモ、年賦償還ノ點ノ新シイ業務トシテ考ヘラレマスレバ、先ヅ三十年位デ中央金庫ノ産業組合關係ノ金融ト致シマシテハ適當デアルヤウニ考ヘラレルノデゴザイマス、ソレデ現在政府ガ低利資金ヲ出ス場合ニ於キマシテモ、低利資金ハ二十五年以上ニナッテ居ルノガ普通デゴザイマス、産業組合ニ年々一千万圓以上ノ資金ガ出テ居リマスガ、ソレハ今以上ト申上ゲタノハ間違ヒデアリマシタ、二十五年ガ大體原則ニナッテ居ルヤウナ次第デアリマス、併シ場合ニ依ッテハ或ハ二十七年以上ヲ出ス必要モアルカト考ヘラレマス次第デゴザイマシテ、法律ノ規定トシテハ三十箇年ニ規定シテアルコトガ先ヅ支障ナイヤウニ考ヘル次第デゴザイマス

○長尾元太郎君 諒解イタシマシテゴザイマス

○齋藤善八君 只今ノ三十箇年以内ノ年賦償還デ産業組合ニ貸付ケルニ當リマシテハ一組合ニドノ位ノ金高ト云フヤウナ制限ガゴザイマスデセウカ

○政府委員(小平權一君) 御答ヘ致シマス

ガ、此貸付金額ノ限度ニ付キマシテハ、中央金庫ノ業務トシテドノ位出ルカト云フヤウナコトハ、毎年監督官廳ノ認可ヲ受ケルコトニナッテ居リマスガ、又箇々ノ産業組合ニ於キマシテハ、箇々ノ産業組合デ毎年借入レル資金ノ最高限度ト云フモノハ年々總會デ決メマシテ、サウシテ監督官廳ノ許可ヲ受ケルヤウニナッテ居ルノデアリマスノデ、箇々ノ組合ニ現在三十箇年ノ年賦償還ノ貸付ノ金額ガ具體的ニドレダケ行クト云フコトハ、箇々ノ組合ノ經營上ニ關スルコトデゴザイマシテ、今的確ニ御答ヘスルコトハ出來ナイカト思フノデアリマス、併シ産業組合中央金庫ガ三十箇年ノ年賦償還ニドレダケ金ヲ融通スベキカト云フ點ニ付キマシテハ、是ハ年々中央金庫デハ資金ノ運用ノ關係ニ付キマシテ、評議委員會デ決メ、更ニ農林大臣、大藏大臣ノ許可ヲ受ケルヤウニナッテ居ルノデゴザイマス、デ從來ハ定期償還貸付、手形割引ダケデアリマシテ、其關係デハ最高限度ヲ聯合會ニ對シテハ二百五十萬圓、組合ニ對シテ八百萬圓ト云フヤウナ限度ヲ決メテ、サウシテ農林大臣ガ認可シテ居ル次第デゴザイマス、ソレデ若シ此法案ガ通過イタシマシテ、實際運用スルコトニナリマスレバ、今度ハ從來ノ定期

償還貸付ノ最高限度ノ外ニ更ニ年賦償還ノ最高限度ヲ案文スルト云フコトヲ中央金庫デハ評議委員會デ決メテ、監督官廳ノ許可ヲ受ケルコトニナルヤウナ考ヘデ居ル次第デゴザイマス

○齋藤善八君 尙ホ一應伺ヒマスガ、サウ致シマス、中央金庫ニモ所謂産業組合ノ信用程度表ト云フモノガ出來テ居リマスネ

○政府委員(小平權一君) 中央金庫デ信用程度ト申シマスノハ、中央金庫デ貸付ヲスル場合ニハ必ず箇々ノ組合ノ信用程度ヲ確カメマシテ、其上ニ箇々ノ組合ニ無擔保デ貸付ケル金額ガドノ位ニナルカ、或ハ無擔保ノ貸付ノ信用限度ガ無い場合ニハ、或ハ擔保ヲ取ル必要ガアル、箇々ノ組合ニ付テ十分信用限度ヲ調査シタ上ニ貸付ヲスルコトニナッテ居ルノデアリマス

○齋藤善八君 諒解イタシマシタ

○委員長(伯爵堀田正恒君) 本案ニ付テ御質問ガナケレバ耕地整理法中改正法律案ニ付テ……

○子爵片桐貞央君 一ツ決ヲ採ッテ戴キタイト思フノデスガ……

○委員長(伯爵堀田正恒君) ドチラデモ……ドチラニ致シマスカ

○子爵片桐貞央君 一ツ一ツ關聯シテ居ル

ノデハゴザイマセスカラ、一ツ一ツ決ヲ御採リニナッタ方ガ宜クハナイカト思ヒマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) ソレデハ産業組合中央金庫法中改正法律案ニ付テ、御質問ガゴザイマセヌケレバ御意見ヲ御述ベヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵片桐貞央君 本案ヲ拜見イタシマシテ、尙ホ政府ノ農林省竝ニ大藏省ノ兩省カラ伺ヒマス所ニ依リマス、今迄斯ウ云フ風ナ案ヲ出スト云フコトニ付テハ餘程希望ガアッテ今日マデ出サズニ居ルケレドモ、政府當局モ十分考ヘテ居ラレタヤウナ御意見デアリマス、此案ニ付テハ御異議ガ兩方トモ無いヤウデアリマス、此意味ニ於テ此案ヲ可決スルコトニ致シタイト思ヒマス

○侯爵松平康昌君 贊成デス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 他ニ御意見ガナケレバ採決ヲ致シタイト存ジマス、衆議院提出ノ本案ニ付テ御異議ゴザイマセヌカ「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○委員長(伯爵堀田正恒君) 御異議ゴザイマセヌケレバ可決イタシタモノト認メマス……次ニ耕地整理法中改正法律案竝ニ農會法中改正法律案、此二案ハ關聯イタシテ居リマスカラ、二案ヲ問題ニ致シマス、先ヅ政府當局ノ所見ヲ聞カレタラ如何デゴザ

イマスカ

○子爵片桐貞央君 賛成イタシマス

○政府委員(村上龍太郎君) 此農會法中改

正法律案ト耕地整理法中改正法律案ハ如何ナル關係デアアルト申上ゲマス、現在デハ此農會或ハ耕地整理組合ノ會費又ハ費用ヲ納メマセヌ場合ニハ町村長ニ頼ミマシテ、町村長ノ方デ國稅滯納處分ノ例ニ依リマシテ、ソレヲ取立テルト云フ立前ニナッテ居ルノデゴザイマス、左様ナ立前ニナッテ居リマスガ、中ニ其制度ガ思ハシクナイ場合モアルト云フコトカラ致シマシテ、從來此一定期間ヲ過ギテモ尙ホ町村ノ方デ取立ヲ致サナイ、或ハ取立ヲ結了イタサナイト云フ風ナ場合ニハ、農會ナリ耕地整理組合ナリデ自ラ取立テルヤウナ何等カノ此法律上ノ改正ヲ加ヘテ貰ヒタイト云フ風ナ希望ガ段々アツタノデゴザイマス、デ帝國農會ナドニ於キマシテモ、昭和二年ニ左様ナ趣旨ノコトヲ申シテ居リマス、又昭和四年ニハ衆議院ニ於キマシテ、本案ト同趣旨ノ議院提出案ガ出マシテ、是ハ衆議院ニ於テハ可決ニナツタノデゴザイマスガ、貴族院ニ於テハ審議未了ニ終リマシタ、又此昭和四年ノ十月ニ帝國農會カラ農林大臣ノ諮問ニ對シマシテ同趣旨ノ答申ガアツタノデアリマス、農

林省ト致シマシテモ、此點ニ付キマシテハ從來色ミ考ヘテハ居ッタノデゴザイマスガ、

此色ミナ實狀カラ見マシテ、農會自身ニ或ハ耕地整理組合自身ニ強制徵收權ヲ認メテモ宜シカラウ、耕地整理ノ方面ニ於キマシテモ、段々左様ナ希望モゴザイマスルシ致シマスルシ、又他面昨年ノ法律改正ニ依リマシテ、北海道土功組合ナドニ於キマシテモ、土功組合自ラ強制徵收ガ出來ルト云フ風ナ趣旨ノ改正ガ加ヘラレタヤウナコトモゴザイマスルノデ、此議院提出案ノヤウニ、町村ガ一定期間内ニ處分ニ著手ヲシナイ、又ハ著手ヲ致シマシテモ、一定期間内ニ其處分ヲ結了イタサナイト云フ風ナ場合ニハ、農會ナリ又ハ耕地整理組合ガ自ラ徵レルヤウニ、之ヲ強制徵收ガ出來ルヤウナ方法ヲ講ジテモ差支ナカラウト云フ風ナ、大體見解デ居ルノデゴザイマス、尙ホ費用其他ノ點ニ付キマシテハ、御尋ニ應ジマシテ御説明ヲ申上ゲタイト考ヘテ居リマス

○子爵片桐貞央君 チョット伺ヒマスガ、町

村制第百十一條ノ第一項及第四項ニハドウ云フ規定ガゴザイマスカ、チョット御分カリニナッテ居リマスレバ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(村上龍太郎君) 町村制第百十

一條第一項及第四項ハ其法文ヲ申上ゲマス

ルト斯様ナコトニナッテ居リマス、百十一條

ノ第一項ハ「町村稅、使用料、手数料、加入金、過料、過怠金其ノ他ノ町村ノ收入ヲ定期内ニ納メザル者アルトキハ町村長ハ期限ヲ指定シテ之ヲ督促スヘシ」、ソレカラ第四項ノ方ハ「滯納者第一項又ハ第二項ノ督促又ハ命令ヲ受ケ其指定ノ期限内ニ之ヲ完納セザルトキハ國稅滯納處分ノ例ニ依リ之ヲ處分スヘシ」サウナッテ居リマシテ百十一條ノ一項ノ方ハ先ヅ以テ催促ヲ致シマス、督促ヲ致シマス、期限内ニ納メヌト督促ヲ致シマス、督促ヲ致シマシテ尙ホ納メナイ場合ニ、此第四項ニ依リマシテ國稅滯納處分ノ例ニ依ッテ、其處分ヲ致スト云フ風ナ督促及所分方法ノ規定ニナッテ居リマス

○子爵片桐貞央君 サウ致シマス、今度

ノ改正ノ此案ニ依リマスルト、九十日以内ニ完納シナイ場合ハ組合長ガ其權限ヲ以テ強制徵收スルコトガ出來ルト、サウ致シマスト滯納處分モ出來ルノデゴザイマスカ

○政府委員(村上龍太郎君) 其場合ニ於キ

マシテハ、耕地整理組合ノ組合長ナリ或ハ農會ノ會長ニ於テ滯納處分自體ガ出來ルヤウニ考ヘテ居リマス

○坂田貞君 ソレニ對スル費用ノ如キモノ

ハドウ云フ風ニナルノデスカ

○政府委員(村上龍太郎君) 町村ニ依頼ヲ

致シマシテ先ヅ以テヤリマシテ、町村ノ方デ今度ノ改正案ノヤウニ期間内ニ一定ノ行爲ヲ致シマセヌ時ニ農會自ラヤルコトニナッテ居リマス、町村ニ頼ンデヤリマス場合ニハ、共ニ手数料ノヤウナモノハ農會ノ方ナリ耕地整理組合ノ方カラ出スコトニナッテ居リマス、其金額ハ徵收金額ハ徵收金ノ百分ノ四ト云フコトニナッテ居リマス、今度ノ場合ニハ自分ガ自ラヤルンデゴザイマシテ、是ハ自分ノ費用デヤルト云フコトニナリマス

○坂田貞君 自分ノ費用ト云フトナンデス

ネ、耕地整理組合ノ費用デスネ

○政府委員(村上龍太郎君) 耕地整理組合

ノ費用、或ハ農會ノ費用ト云フコトニナリマス

○侯爵松平康昌君 只今御話ガアリマシタ

北海道ノ土功組合ト云フヤウナモノニ之ニ似タヤウナ條文ガ追加サレタトノ御話ガアリマシタガ、其場合ニ市町村ガ十分ニ其機能ヲ發揮シナイカラ組合長ニ其機能ヲ發揮サセルト云フコトニナレバ、其所期ノ目的ガ十分ニ達成セラレテ居ルンデアリマス、或ハドシナモノデゴザイマス、ソコヲ伺ヒタイ

○政府委員(村上龍太郎君) 北海道土功組

合法ニ改正ヲ加ヘラレマシタノガ昨年デゴ

ザイマス、法律ガ公布ニナリマシタノガ昨

年ノ五月十六日デゴザイマス、從ヒマシテ

マダ其實蹟ガ明カデゴザイマセヌ

○委員長(伯爵堀田正恒君) 別ニ御質問ガ

ゴザイマセヌカ……、御質問ナイト認メマ

ス、御意見ガゴザイマシタラ御意見ヲ御述

ベヲ願ヒマス

○子爵片桐貞央君 此案モ政府ニ於テ認メ

ラレテ居ルヤウデアリマスカラ、其意ニ於

テ私ハ賛成イタシマス

○坂田貞君 異議ゴザイマセヌ、至極結構

ナ案ダラウト思ヒマス

○長尾元太郎君 私モ賛成ヲ致シマス

○齋藤善八君 私モ賛成イタシマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 外ニ御意見モ

ナイヤウデゴザイマスカラ採決ヲ致シマス、

議題ニナッテ居リマスニ案ニ付テ採決ヲ致

シマス、御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵堀田正恒君) 可決ト認メマ

ス、是デ散會イタシマス

午前十時五十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵堀田 正恒君

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局

副委員長 男爵園田 武彦君

委員 侯爵松平 康昌君

子爵片桐 貞央君

伊澤平左衛門君

坂田 貞君

齋藤 善八君

長尾元太郎君

政府委員 大藏政務次官 小川郷太郎君

大藏省銀行局長 大久保偵次君

農林參與官 山田 道兄君

農林省蠶絲局長 小平 權一君

農林書記官 田淵 敬治君

同 井野 碩哉君

同 村上龍太郎君

農林技師 有働 良夫君